

聖霊降臨節第9主日

<p>朝第1礼拝 9:00~10:00 朝第2礼拝 10:30~11:45</p> <p>〈神の招き〉 前 奏 ②高きにあります神にのみ栄光あれ ヴァルター</p> <p>招きの詞 使徒言行録1:8 交読詩編 18:26~35 讚美歌 8</p> <p>〈神の言葉〉 聖 書 創世記2:18~25 (旧約 新共同訳 3頁) エフェソの信徒への手紙5:21~33 (新約 新共同訳 358頁)</p> <p>祈 禱 讚美歌 83 説 教 「神の前での夫婦」 熊江秀一牧師</p> <p>祈 禱 黙 想 讚美歌 101</p> <p>〈神への応答〉 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告② 頌 栄 28 派遣と祝福 後 奏 ②天にいます父なる神よ バッハ 宣教報告①</p>	<p>夕 礼 拝 18:00~19:00</p> <p>〈神の招き〉 前 奏 招きの詞 使徒言行録1:8 交読詩編 18:26~35 讚美歌 218</p> <p>〈神の言葉〉 聖 書 サムエル記上17:38~50 (旧約 新共同訳 456頁) コリントの信徒への手紙二6:1~10 (新約 新共同訳 331頁)</p> <p>祈 禱 讚美歌 392 説 教 「今こそ救いの日」 甲賀正彦伝道師</p> <p>祈 禱 黙 想 讚美歌 431</p> <p>〈神への応答〉 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告 頌 栄 28 派遣と祝福 後 奏</p>
<p>今週の御言葉 (エフェソの信徒への手紙5章21節) キリスト に対する畏れをもって、互いに仕え合いなさい。</p>	

次週の礼拝(8月7日・聖餐式)

<p>①9:00、②10:30 説教「神の前での家族」 熊江秀一牧師 出エジプト記20:12~17、 エフェソの信徒への手紙6:1~9 交読詩編13:2~6 讚美歌11、50、371、79、29</p>	<p>夕18:00 説教「共に苦しみ、共に喜ぶ」 甲賀正彦伝道師 民数記11:24~29 コリントの信徒への手紙一12:14~26 交読詩編13:2~6 讚美歌215、560、528、79、29</p>
--	--

*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。*は祈禱当番の方。①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝。

<p>■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。</p> <p>1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に 2. 東日本大震災等の被災者の為に 3. 8月の宣教の為に 4. 平和聖日の為に 5. ウクライナと世界の平和の為に 6. 新型コロナウイルス感染終息の為に 7. 病気の兄姉の為に</p> <p>*関東教区お祈りカレンダー 沼田教会 緑野教会 渋川教会</p>	
<p>◇先週の説教より 「神の家とは」 テモテへの手紙一3:14~16、列王記上10:1~13 甲賀正彦伝道師</p>	
<p>テモテへの手紙一3:16の後半は「キリスト讃歌」と呼ばれる歌です。この手紙全体の頂点をなす重要な聖句で、6行の韻を踏んだ歌です。「テモテ、あなたも知っているでしょう? この歌を。わざわざ説明する必要もないね」パウロはよく知られた歌として引用しています。重要なメッセージを歌で語る。なぜでしょうか? 歌は覚えやすいのです。イスラエルの子供たちは、朝も夜も聖句を暗唱させられました。覚えることに慣れているのです。聖書は聞くもの、覚えるものでした。</p> <p>イスラエルの王、ソロモンは栄華を極めました。しかしその後没落します。神殿は破壊され、宝物は奪われ、国は消滅し、仲間は散り散りになり、二度と繁栄しませんでした。神様を忘れたからです。そして後悔と反省をもって歌うのです。片時も忘れるな、朝も夜も口ずさめ、頭に叩き込んで体に覚え込ませる。神と共に歩むために歌うのです。歌はイスラエルの叫びなのです。</p>	<p>讚美歌419番「さあ共に生きよう」は、東西ドイツ統一の7年前の1983年、東西プロテスタント教会合同の修養会での歌です。統一へ具体的に動く時期でしたが、歌詞の内容はイエス様はどのように生きたか、そのことだけを歌います。共に生きることも、統一も、全てはイエス様から、神の家から起こる、全てを可能にするものはこの方をおいて他にはない、その宣言なのです。</p> <p>神様がイスラエルの神殿に住まわれたように、今、イエス様は新しい神殿である教会に住まわれます。それが「神の家」です。人間が建てた神殿や宮殿は滅びます。しかし、新しい神殿は滅ぶことはありません。そして神の家は美しいのです。ソロモンの栄華を遥かに凌ぎます。明日焔に投げ込まれる野の花や草も、栄華を極めたソロモンでさえ、これほど着飾ってはいなかった。神の家で、イエス様は私たちに美しく着飾ってください。</p>